

交通防災まちづくりにおける
社会実験

明日の危機

「関東大震災100年」



関東大震災から100年 —

自然災害の常襲地で、災害に対する備えを改めて考える

これまで4年間にわたり、東京大学と豊洲スマートシティ推進協議会は、東京臨海部／江東区における交通防災まちづくりの検討を進めてきました。今年には関東大震災から100年。自然災害の常襲地で、こうした節目に改めて災害に対する備えを考える機会を設けます。

交通防災展示 — 9/1(金)~9/30(土) ※金・土・日(10:00-16:00)開催

📍メブクス豊洲「ミチラボ」(ゆりかもめ線「市場前」駅徒歩1分)

- 豊洲スマートシティ推進協議会による、「関東大震災等における被災状況」、「水害時の広域避難に関する提案および量子コンピューター等を用いた事前避難シミュレーション」の展示。
- 東京大学の学生による、「交通と防災をテーマにした2050年の首都圏の空間計画及び都市デザインの提案」の展示。

水害時事前避難訓練(大新東株式会社と連携) — 9/1(金)10:00-13:00

📍大島4丁目団地 → ミチノテラス豊洲

- バスを利用した水害時事前避難シミュレーションをもとにした、水害時事前避難訓練を実施。

産官学セッション — 9/21(木)10:00-12:00

📍メブクス豊洲「ミチラボ」(ゆりかもめ線「市場前」駅徒歩1分)

- 交通防災まちづくり(防災減災・事前復興など)について産官学民で議論し、東京臨海部／江東区の将来像の検討を深める。

date. >>>

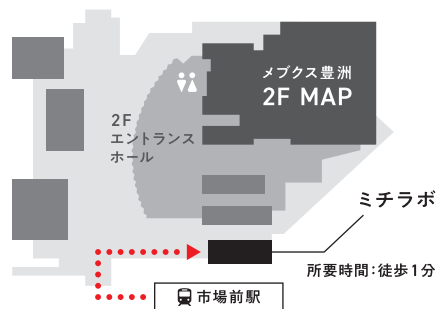
9/1(金)~9/30(土)

※金・土・日開催

place. >>>



ミチノテラス豊洲
メブクス豊洲／ミチラボ



お問い合わせ先

豊洲スマートシティ推進協議会 大村:080-8055-0249

主催 一般社団法人 豊洲スマートシティ推進協議会 連携 次世代都市-交通デザイン研究体・国土省関東地方整備局・東京都・江東区・東京大学(羽藤教授)・大新東株式会社

協賛 株式会社IHJ・清水建設株式会社・東京ガス不動産株式会社・三井不動産株式会社 展示構成 Infras 佐多祐一 デザイン 蛭木翔一